

# お客様の省エネを応援します！

省エネ

再エネ

補助金

優遇税制

## 尾賀亀ニューズレター

創業160年の総合エネルギー企業

### 3月末決算の会社でもまだ間に合う！「一括償却」可能な省エネ方法のご紹介です！

自家消費型太陽光発電であれば、初年度に一括償却が可能です！



今年度からスタートした「中小企業経営強化税制」では、最新の設備で、対象の事業に活用する場合、活用が可能です。この優遇税制では、導入費用（商品代・工事費）の、**100%を即時償却または7%の税額控除**が出来ます。売電型の太陽光発電は残念ながら経営強化税制の対象外ですが、**自家消費型の太陽光発電であれば対象**に含まれます！初年度に大幅な節税をすることで、投資の回収期間をグッと縮めることが可能です。

3月末決算でも、早めに発注頂ければ施工はまだ間に合います！（ただし設備の容量が大きい場合や特殊な施工が必要な場合は対応できない場合があります。）節税対策でお悩みの会社はぜひ尾賀亀にご相談下さいませ。

中小企業経営強化税制は、ほとんどの会社様にメリットがあります！

お客様から「そんなに利益が出ていないから特別償却とか必要ないよ」というご意見を頂くことがあります。しかし、この優遇税制は「即時償却」ではなく「税額控除」を選択することも可能です。

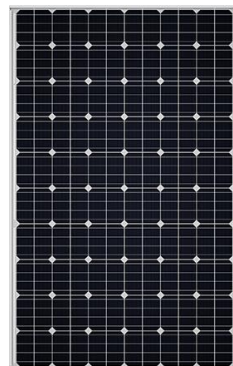
- ①資本金3,000万円以下の法人等及び個人事業者  
→ **即時償却又は10%の税額控除**
- ②資本金3,000万円超 1億円以下の法人  
→ **即時償却又は7%の税額控除**

これは設備取得価額の7%もしくは10%分が税額控除されるものになります。法人税額の20%が上限になりますが、越えた額は翌年に繰り越されるため問題ありません。

### 太陽光発電はもう旬が過ぎたんじゃないの！？

営業をしていますと、「太陽光発電は旬が過ぎたんじゃないの？」「今から導入してもメリットが薄いと思うんだけど」という質問をよくいただきます。実は、旬が過ぎたどころか、**太陽光発電システム自体の導入コストは年々低下**していますので、以前に比べて、金額的にも検討しやすくなってきています。

太陽発電パネルメーカーの技術進歩によって、最近では両面で発電できるタイプのパネルも出てきています。限られたスペースでも効率的に発電することが出来ますので、設置スペースに不安がある場合でも、検討が可能です。お客様のご事情に合わせて最適なお提案をさせていただきます。



株式会社尾賀亀

ご相談

シミュレーション

お見積り

全て無料！

本社所在地：〒523-0892 滋賀県近江八幡市出町293  
TEL:0748-33-3101 FAX:0748-33-3102  
Mail:em43@mantan.co.jp

&lt;担当&gt;立岡

## 自社発電所の紹介

2017年に近江八幡本社とエクスプレス八日市サービスステーションの屋根上に設置しました

### 本社発電実績

日付	発電量(KW)	電気代削減金額(円)
2017/7	4,095	98,275
2017/8	4,326	103,820
2017/9	3,479	83,499
2017/10	2,062	49,496
2017/11	2,359	56,607

### エクスプレス八日市発電実績

日付	発電量(KW)	電気代削減金額(円)
2017/7	3,658	87,796
2017/8	3,786	90,856
2017/9	3,116	74,781
2017/10	1,829	43,899
2017/11	2,167	52,014

7月から11月末で2発電所合計で74万円発電しています。

両発電所ともに屋根上設置の為、発電していることを忘れてしまいます。

しかし毎月の電気代は着実に減少しており省エネが実感できています。

測定装置のおかげで発電量の推移や省エネの見える化にも一役買っています。

※実は設置検討時の発電シュミレーションより特に夏場に多く発電できています。うれしい誤算です！



エクスプレス八日市車検工場屋根

## 今後の電気料金の動向

### 原発が稼働しても、電気料金は下らない？

2017年8月、関西電力が電気料金単価を値下げしたのも記憶に新しいですね。原発の稼働、競合となる新電力の台頭により電気料金が下がっていくことを期待している方も多いのではないかと思います。

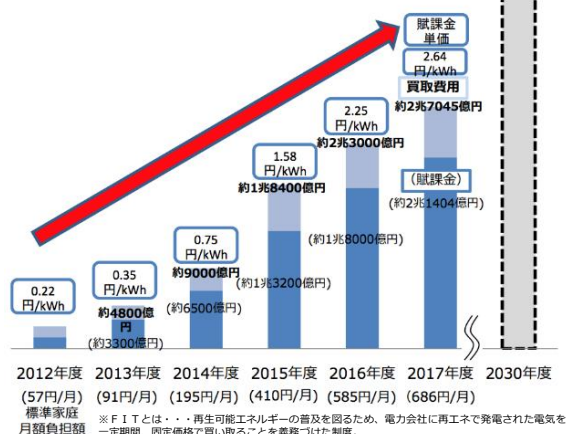
しかし、再生可能エネルギーの普及に伴い再エネ賦課金は年々上昇を続けており、経済産業省が9月に発表した資料によれば2030年には現在の2.64円/kWhから約3.7円/kWhまで上昇する見込みとなっています。

また、それとは別に発電用燃料の価格により上下する燃料費調整額も加算されます。こちらも2017年12月分を見ても原油・石炭の価格高騰により一年前から比較して1.57円/kWh上昇しています。

電気料金が今後も上昇していく中で、省エネにより電気の購入自体を減らすことがより重要になっていくと言えます。

### FIT制度導入後の賦課金等の推移

(「再生可能エネルギーの現状と本年度の調達価格等算定委員会について」より抜粋) エネルギーミックスにおけるFIT買取費用 3.7兆円～4.0兆円



▼ このままFAXでお送りください FAX:0748-33-3102 ▼

ご希望される内容にチェックをお付けください

- 削減のシミュレーションが欲しい  
 [ ①太陽光発電 ・ ②電力会社見直し  
 ③その他 ( ) ]

- 一度、省エネの相談がしたい  
 今回の記事の内容を詳しく知りたい

お名前  
 貴社名  
 ご住所  
 お電話番号

お電話の方は、TEL:0748-33-3101 まで